

61. 直視下胃生検における2, 3の考察

(特に FGS-BL について)

遠藤光夫, 中山恒明, 羽生富士夫

小林誠一郎, 木下裕宏, 望月宣之, 山田明義

矢野証多, 鈴木博孝, 鈴木 茂, 中村光司

(東京女子医大消化器病センター)

現在使われている生検用ファイバースコープ (FGS-B6) は up 90°, down 90° と先端が屈曲, 更にレンズ面を 30° づつ左右に回すことができるなど, 狙撃能はすぐれている。しかし, 解像力は, 光量の低下もあって, 診断用ファイバースコープにおよばない。今回は, ライトガイド方式を採用した, 明るい, 解像力のよい生検用ファイバースコープ (FGS-BL) につき, その使用経験を症例と共に報告した。

FGS-BL は, 概要 FGS-B6 と同じであるが, ただ, カースルが先端にあり, 鉗子进行操作しない時は, 先端部が B6 の 75 mm に比べ, 48 mm と短くなっていることで, 食道への挿入, 前庭部へ深く入れ, 幽門輪, 十二指腸粘膜の観察ができ易い, などの長所となっている。

ライトガイド方式では, 鏡外に光源をおくために, 明るい cool light が得られ, 電球の故障をなくし, 胃粘膜に火傷を作らないという面でもすぐれている。われわれが使用している光源は 500 W のクセノン・ショート・アーク光源で, 色温度 600°K, ファイバースコープ先端での光量は約 5 万ルクスで, ほぼ太陽光に匹敵する明るさである。

これで生検を行ない診断づけた。胃炎, 潰瘍, 早期癌などの症例を供覧した。この中, 噴門直下の IIc 型早期癌を 1 例報告したが。当消化器病センターで切除した 52 例の早期癌中, 噴門の早期癌はこれ 1 例で非常に少ないものである。

62. 胃部集団検診

小沢雅亮, 小山隆一郎, 家久 啓

佐藤健治, 松丸信太郎

(財団法人日本癌知識普及協会)

(東京ニューセンター診療所)

(共同通信会館診療所)

我々は昭和 41 年 10 月より昭和 42 年 11 月の間に, 東京都の中心部周辺の各種事業所の従業員 3358 例に対し field 方式による胃部集団検診を実施し次の如き結果を得た。

1. 3358 例に対し 710 例の要精密検査者を選出したが, 之は全体の 20.8% で低率であった。
2. がん発見率は 38 才と 36 才男子の 2 名のみで受診総数の 0.05% にすぎず, 厚生省の全国統計の 1/4 に満たない。
3. 都会地においては, 大病院, 専門病院が多数あり, がん年令者はそれら病院を主治医とし, また, 人間ドックの利用頻度が高く, field 集検に受診しないため, われわれの場合 45 才以上の受診者には 20% 過ぎない。大病院の外来集検が優位に立つであろう。
4. 青壮年層に癒痕性胃潰瘍が多く見出されたが, これらが, 中高年令に達する間の変転が今後重大な課題となると考え, 目下これらの症例を追跡している。

63. 過去一年間の私達の心臓手術の進展について

田宮達男, 郡山春男, 伊藤 力

伊藤和人, 堀部治男, 山浦 晶

(国立千葉病院)

わたくしどもの心臓手術総数は 173 例で, 過去 1 年間に開心術 55 例を含む 65 例の心臓手術を行なった。今年のわたくしどもに最も特徴的なことは, 少量充填灌流法を採用したことで, 使用血の著しい削減とあいまって同種血症候群からも開放され, 開心術が飛躍的に簡便かつ安全化した。簡単な症例には市販の sheet oxygenator で充分であるが, 1 時間以上の灌流を要する弁移植術や Fallot 四徴症根治術などにはわたくしどもが特に開発した compact disc oxygenator を用いている。これは従来の円板型と異なり 300 cc 前後の充填血で十分なため, 同種血症候群がみられず, 術後血圧降下なども少なく, 難治性心疾患の修復には極めて合理的である。この少量充填法を現在迄 46 例に施行したが, 重症心内膜床欠損症の 1 例を失なったに過ぎない。この人工肺による開心術症例中興味あるものとして, 9 才と 13 才の小児に行なった Kay-Shiley disc Valve の移植, Fallot 四徴ないし五徴の根治術, 心膜片による心内膜床欠損症根治術をそれぞれ数例報告した。

64. 胆石症手術の経験

新井洋太郎, 殿塚健治 (新井病院)

昭和 34 年 1 月以後 42 年 10 月迄の手術例は胆石症 486 例, 胆嚢炎 28 例, 胆嚢癌 19 例, 計 533 例である。男女の比は約 1 対 2 で年令別にみると 10% より 70 代にみら